

決 算 27年度

SETTLEMENT OF ACCOUNTS

平成27年度の決算状況

一般会計歳出総額は

約120億4000万円

平成27年度の一般会計と7つの特別会計・企業会計の決算がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

27年度は、市総合計画「みんなの知恵と協働によるひかり輝くまちづくり」の実現のため、後期基本計画の施策実現を目指し、持続可能な財源基盤の確立を図るため、限られた財源の計画的な活用を努めることを基本としながら、予算を編成しました。

一般会計当初予算116億9300万円の予算編成を行い、市民の安心・安全を柱とした福祉、環境、教育など市民目線、市民の生活優先を基本とした各種事業を展開してきました。

また、烏山の山あげ行事のユネスコ無形文化遺産登録に備え、市の玄関口であるJR烏山駅前広場の整備や避難所機能を兼ね備えた武道館建設の実施設計など、新たな事業に着手しました。加えて、江川小学校大規模改修事業をはじめ、道路整備などにも取り組みました。

今後は、市の中長期財政計画の見直しや公共施設等総合管理計画を策定し、一層の財政運営の健全化に努めながら、無駄のない確実性のある事業の推進を行います。

一般会計

平成27年度の一般会計の決算状況は、歳入が127億979万5101円、歳出が120億3513万3824円でした。26年度の決算額と比較すると、歳入は4億1144万8千円(3.3%)の増額、歳出は1億5607万3千円(1.3%)の増額となりました。※以下、一般会計の千円未満は四捨五入。

【歳入】

市税は、法人市民税法人税割の増収などにより、対前年比1.3%増の30億5383

万2千円。地方譲与税は4.6%、自動車取得税交付金も54.4%の増額。さらに、地方消費税交付金についても社会保障財源分の大幅な増により、2億1873万4千円(67.8%)の増額となりました。

地方交付税については、普通交付税が基準財政需要額の伸びにより、1億3921万1千円(3.3%)増額。特別交付税は、南那須広域行政事務組合分の減があり、1億4209万6千円(19.4%)減額となりましたが、総額では昨年とほぼ同額の48億9190万2千円となりました。

【歳出】

国庫支出金は、地方創生関連として、平成26年度から27年度への繰越明許費として計上した地域住民生活等緊急支援交付金の増により、7245万7千円(6.1%)の増額となりました。繰入金金は、財政調整基金等の取り崩しの減少などにより、8664万4千円(17.5%)の減額。市債は、江川小学校大規模改修事業の増などにより、8350万円(12.2%)の増額となりました。

議会費は、議員共済会負担金の増により、対前年比789万3千円(5.2%)の増額となりました。

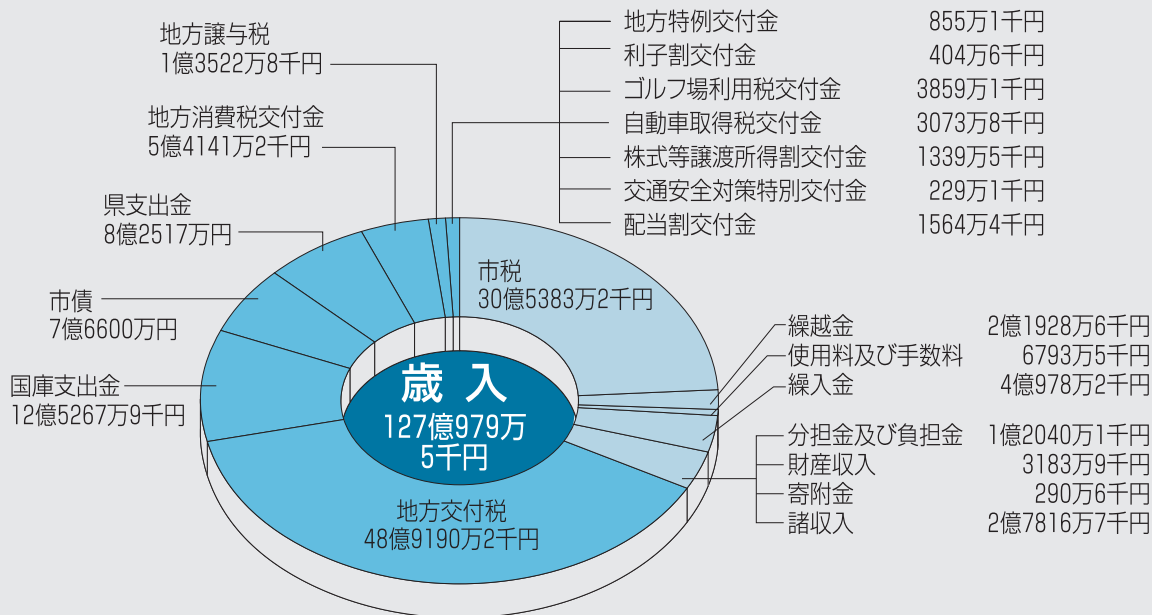
総務費は、選挙費の減などにより、1851万円(1.2%)の減額となりました。

民生費は、子育て支援、こども医療費助成、高齢者及び障がい者福祉支援対策等を引き続きその充実に努めました。国民健康保険特別会計事業勘定繰出金の増などにより、1億3552万8千円(4.0%)の増額。総額35億3198万6千円で全体の29.4%を占めています。

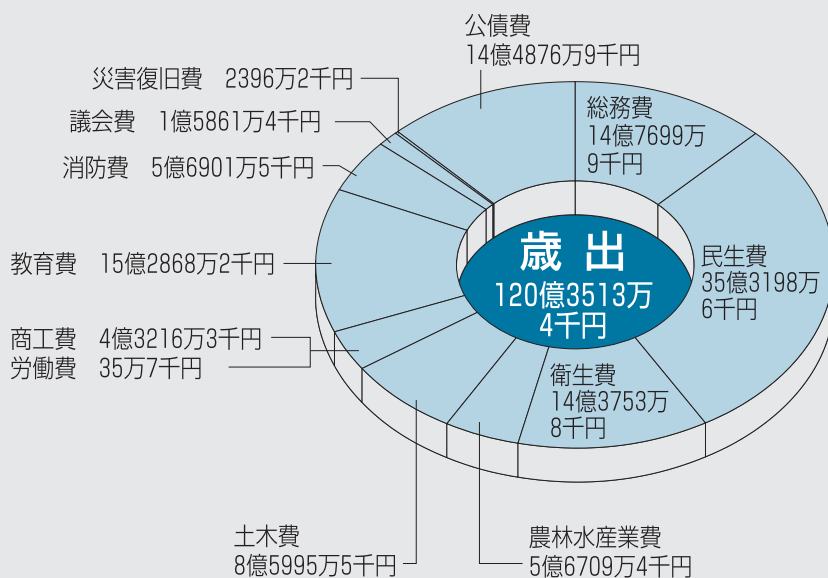
衛生費は、水道事業会計繰出金や病院費などの広域行政事務組合への負担金、浄化槽設置整備費及び健康診査事業費などです。



上：整備が進むJR烏山駅前広場。
下：新武道館建設の様子。



■ 自主財源 ■ 依存財源



一般会計

※千円未満四捨五入

特別会計

が、し尿処理に係る震災復興対策分の広域行政事務組合負担金が減となったことから1億2093万6千円(7.8%)の減額となりました。

農林水産業費は、畜産担い手育成総合整備事業や農村環境改善センター施設整備事業の増により、1億4971万4千円(35.9%)の増額となりました。

商工費は、商工振興対策事業として商品券発行支援を行ったことにより、7645万5千円(21.5%)の増額となりました。

土木費は、5748万5千円(6.3%)の減額。繰越事業の3路線(西野三箇線・滝愛宕台線・田野倉大金線)を整備したほか、合併特例債を活用した道路整備は、繰越分を含め10路線、辺地債1路線に取り組みました。

消防費は、広域行政事務組合への負担金のうち消防庁舎整備分の減により、3069万3千円(5.1%)の減額となりました。

教育費は、江川小学校大規模改修事業や武道館建設の実施設計などにより、1億5346万8千円(11.2%)の増額となりました。

災害復旧費は、大金駅前観光交流施設整備事業費の減により、1億6770万7千円(87.5%)の減額となりました。

公債費は、元利償還金が14億4876万9千円で、前年比2841万6千円(2.0%)の増額となりました。

国民健康保険の事業勘定は、歳入41億8759万8千円、歳出40億2599万9千円となりました。診療施設勘定は、歳入82282

万4千円、歳出6377万4千円でし
た。

※事業勘定は、国民健康保険事業を運営する
会計で、診療施設勘定は、境診療所・七合診療
所を運営する会計です。

熊田診療所は、歳入が6093万3
千円、歳出は4764万3千円でした。
診療収入、受診者数はわずかに減少し
ています。

後期高齢者医療は、歳入3億1313
万5千円、歳出3億519万8千円でした。
介護保険は、歳入が25億8851万
7千円、歳出が24億9204万2千円。
平成28年3月末現在の要介護及び要支
援認定者数は、1554人であり、その
うち1291人(83.1%)がサービスを
利用しています。また、在宅サービスの
利用者が79.8%、施設サービス利用者
は20.2%となっています。

農業集落排水事業は、歳入5872
万4千円、歳出5636万6千円でした。
南那須地区と烏山地区の中心部で供
用されている下水道事業は、歳入6億3
077万9千円、歳出6億1148万
5千円となりました。全体計画である2
49.6haのうち、174.6haの整備が
終了し、年度末の整備率は70.0%です。
簡易水道事業は、歳入1億1944
万8千円、歳出1億43万5千円でした。
建設改良は、県の県道主要地方道常陸
太田那須烏山線道路改修工事に伴い、
大沢地内及び大木須地内の配水管布設
替工事を行いました。

特別会計・企業会計

■国民健康保険(事業勘定)	
歳入	41億8759万7687円
歳出	40億2598万9921円
■国民健康保険(診療施設勘定)	
歳入	8282万4295円
歳出	6377万3742円
■熊田診療所	
歳入	6093万3412円
歳出	4764万2910円
■後期高齢者医療	
歳入	3億1313万5449円
歳出	3億519万7972円
■介護保険	
歳入	25億8851万6871円
歳出	24億9204万1777円

■農業集落排水事業	
歳入	5872万4056円
歳出	5636万5824円
■下水道事業	
歳入	6億3077万8953円
歳出	6億1148万4807円
■簡易水道事業	
歳入	1億1944万8249円
歳出	1億43万5270円
■水道事業(公営企業会計)	
収益的収入	5億7777万1775円
収益的支出	5億2143万1502円
資本的収入	5083万2769円
資本的支出	3億4139万8484円

※収益的収支は、サービス提供の対価としての料
金収入や人件費、物件費、固定資産の減価償却費な
ど。資本的収支は、効果が次年度以降に及ぶもので、
施設整備費や企業債の元金償還金、企業債収入な
どです。

企業会計

公営企業会計の水道事業は、収益的
収入が5億7777万2千円、同支出
は5億2143万2千円。資本的収入
は、5083万3千円、同支出が3億4
139万8千円でした。資本的収支不
足額2億9056万6千円は、過年度
分損益勘定留保資金及び当年度分消費
税等資本的収支調整額・減債積立金で
補てんしました。

また、建設改良では、水道水の安定供給
を図るため、月次地内配水管布設工事及
び県道田野倉交差点改修工事に係る移
転先住宅造成地の配水管布設工事並び
に水道施設更新事業等を実施しました。

健全化判断比率等の公表

財政健全化法による健全化判断比率
4指標(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債
費比率、将来負担比率)と資金不足比率は次の
とおりです。(一)内は、早期健全化基準
で、どれか一つでも基準を超えると、健全
化計画の策定が義務付けられています。
■実質赤字比率:なし(13.63%)
■連結実質赤字比率:なし(18.63%)
■実質公債費比率:7.7%(25.0%)
■将来負担比率:24.9%(350.0%)
■資金不足比率(資金不足のある公営企業等なし)

困ったら 一人で悩まず行政相談

10月17日(月)～23日(日)は行政相談週間です。
市では、3人中山榮子さん、金枝幹雄さん、萩
原宣子さんの行政相談委員が総務大臣から
委嘱され、活動しています。毎日の暮らしの
中で困っていること、望んでいること、また
は行政への苦情やご意見などお気軽にご相談
ください。

なお、ご相談は、無料・秘密厳守です。

【定例相談所】

日時 ①10月19日(水)午前9時～正午

②10月26日(水)午前9時～正午

場所 ①社会福祉センター

②保健福祉センター

問合 総合政策課広報統計グループ

☎0287-83-1112

【特設相談所】

日時 11月6日(日)午前9時～正午

場所 保健福祉センター(健康福祉まつり会場)

問合 総合政策課広報統計グループ

☎0287-83-1112

【一日合同行政相談所】

日時 10月21日(金)午前10時30分～

午後3時

場所 ベルモール1階(宇都宮市)

問合 総務省栃木行政評価事務所

☎028-634-4680

「荒川小の農林整備を行った
「木から森へ」活動組織の皆さん。」



「木から森へ」活動組織が 荒川小の森林を整備

「木から森へ」活動組織（矢口和美代表）により、荒川小学校の「清風園」「清風台」を含む森林整備が、9月3日（土）に行われました。

これは、林野庁の「平成28年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金」を活用して実施されたもの。荒れた森林の草刈りなどを行い、子どもたちが安心して自然に親しむことの出来る環境を整備しようと、同組織や市林業振興会から16人が参加しました。

今後は、子どもたちを対象とし、里山を活用した学習や体験を行う予定です。

中山かぼちゃプリン 限定1万個を発売



販売が開始された「中山かぼちゃプリン」。

本市の特産「中山かぼちゃ」を使用した加工品「中山かぼちゃプリン」が9月12日（月）から、山あげ会館、大金駅前観光交流施設などで限定

1万個の販売を開始しました。

これは、市、JANAなす南、フタバ食品株式会社が共同で商品化したもの。9月1日（木）には、宇都宮市マロニエプラザで、商品発表会が開かれました。

中山かぼちゃの加工品は、アイスクリームに次ぐ第2弾。プリンには、栃木県産の牛乳をベースに中山かぼちゃピューレを配合し、滑らかな食感の中に中山かぼちゃの深みとコクが凝縮されています。

大谷範雄市長は、「高級プリンに仕上がっている。中山かぼちゃブランドをさらに充実させたい」と話していました。

那須烏山ジオパーク構想教室

天草ジオパークの取り組みを講演

9月10日（土）、市教育委員会では、烏山公民館で「那須烏山ジオパーク構想教室」を開催し、地域住民など約20人が参加しました。

この教室は、那須烏山ジオパークの認定、設立に向けて一昨年から行っているもので、昨年から那須烏山立博物館連携事業として開催しています。

第6回となった今回は、「ジオ

パークの先例に学ぶ…天草ジオパーク」と題し、同博物館職員で、那須烏山ジオパーク構想推進協議会調査研究部会委員の河野重

範さんを講師に招きました。

当日は、市職員が那須烏山ジオパーク構想の見どころや今後の取り組みなどを紹介。その後、河野さんによつて、2009年に日本ジオパークに認定された天草ジオパーク（熊本県天草市・上天草市・苓北町）で実施されている取り組みやジオサイトに関する講演が行われました。

今後は、那須烏山ジオパーク設立に向け「ジオサイトバスツアー」「那須烏山ジオパーク構想講演会」などを行う予定です。

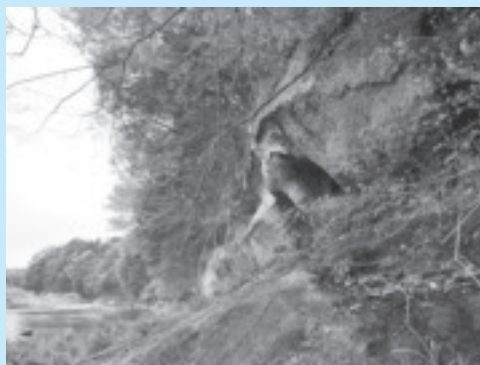


天草ジオパークの講演に耳を傾ける参加者たち。

シリーズ 市の文化財 第66回

市指定史跡

じゅう に くち おう けつ ぼ ぐん
十二口横穴墓群（南大和久）



荒川に面する河岸段丘に築かれた古墳時代（約1400年前）の横穴墓です。名称のとおり12基以上が確認でき、墓の形や大きさの違いから、長期間にわたり使用されていたと推測されます。現在は、岩盤の浸食で墓の羨道部（棺の搬入路）が崩落し、玄室（埋葬室）が残るのみです。

横穴墓の周辺は、荒川層群と呼ばれる約1200万年前の地層が露出し、数百万年間の砂礫や貝類の堆積が連続して観察できる国内でも稀な場所として学術的にも貴重です。那須烏山ジオパーク構想の重要ポイントにも選定され、地層観察や景観も楽しめます。



激戦が繰り広げられた水泳大会。

水中の激戦！

市水泳大会

9月3日(日)、南那須B&G海洋センターで「第11回那須烏山市水泳大会」が開かれました。毎年恒例となった本大会。今年は市内外から70人が参加し、平泳ぎ、バタフライ、自由形など6種目で好勝負を演じました。結果は下記のとおりです。

□種目別優勝(敬称略)

- 「100m個人メドレー」▼小学5年生…一般…三輪善紀 「25mビート板」▼小学4年生以下…山田勇心(烏山小3年) 「25m平泳ぎ」▼小学4年生以下…生魚祐晴(境小4年) ▼小学5・6年生…山本雅姫(烏山小5年) ▼一般…野々村留美子 「50m平泳ぎ」▼小学4年生以下…岡安廉仁(烏山小3年) ▼小学5・6年生…内藤瑠奈(荒川小6年) ▼中学生…古屋輝弥(南那須中2年) ▼一般…高瀬幸紀 「100m平泳ぎ」▼中学生…古屋輝弥(南那須中2年) ▼一般…藤田幸子 「25mバタフライ」▼小学4年生以下…澤村和希(境小4年) ▼小学5・6年生…湯家谷怜央(荒川小6年) ▼一般…鈴木奈美江 「50mバタフライ」▼小学4年生以下…田代将樹(江川小4年) ▼小学5・6年生…平野浩輝(荒川小6年) ▼一般…檀渕健洋 「25m自由形」▼小学4年生以下…安田知暉(烏山小4年) ▼小学5・6年生…小濱瑠唯(荒川小6年) ▼一般…大輪真彦 「50m自由形」▼小学4年生以下…生魚祐晴(境小4年) ▼小学5・6年生…内藤瑠奈(荒川小6年)



- 6年) ▼一般…大輪真彦 「25m背泳ぎ」▼小学4年生以下…長谷川俊介(烏山小4年) ▼小学5・6年生…川島悠葉(七合小5年) 「50m背泳ぎ」▼一般…測和彦

□総合順位

- 「小学4年生以下の部」
①生魚祐晴(境小4年) ②長谷川俊介(烏山小4年) ③澤村和希(境小4年)
「小学5・6年生の部」
①内藤瑠奈(荒川小6年) ②山本雅姫(烏山小5年) ③湯家谷怜央(荒川小6年)

秋の味覚！ぶどう狩りを体験



ぶどうを頬張る園児たち。

9月1日(木)、すくすく保育園の年長組と年中組の園児合わせて39人が、渡辺ぶどう園で「ぶどう狩り」を行いました。
当日、園児たちは同ぶどう園で栽培された「巨峰」を試食。その後、実際にぶどうの収穫を体験しました。
園児たちは、とれたてのぶどうを一口頬張ると「甘くておいしい」と満面の笑みを見せていました。

烏山中3年高橋彩希さん 少年の主張県大会で優秀賞に輝く

烏山中3年の高橋彩希さん(南1丁目)が、9月24日(土)に宇都宮市の県総合文化センターで行われた少年の主張発表栃木県大会に南那須地区代表として出場し、優秀賞に輝きました。

この大会は、家族の大切さや将来の夢などをテーマに、生活の中で感じていることや考えていることを発表する場として毎年開かれているものです。

「言葉の壁を越えて」と題した



地区大会で発表した皆さん。

交通事故の 防止を徹底 秋の交通安全運動フェア開催

9月21日(木)から30日(金)までの10日間にかけて「秋の交通安全県民総ぐるみ運動」が行われました。重点項目として「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止」、「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」、「飲酒運転の根絶」を掲げ、市内でも様々な事業を展開し、交通事故防止の徹底を図りました。

9月24日(土)には、市や那須烏山警察署、那須烏山交通安全協会、安全運転管理者那須烏山地区協議会による「秋の交通安全運動フェア」が、市と包括連携協定を締結したNEZASグループの共催で、烏山自動車学校を会場に開かれ、開催関係者や地域住民など約500人が参加しました。

AKB48 Team 8で栃木県代表の本田仁美さんをゲストに迎え、1日警察署長に任命。来場者と運動の重点項目を確認するなど、交通事故防止を訴えかけました。また、JANAすなすな南梨部会により、「事故無し」にかけた「梨」360個が提供され、会場で配布されました。イベントとしては、オリジナル反射材づくり体験やシミュレーターを使った運

転体験をはじめ、交通事故のデモンストレーション、交通安全に関するクイズ大会などが行われました。

那須烏山警察署長は、「1秒先、1分先何が起こるかわからない。悲惨な事故ゼロを目指す」と呼びかけました。

高橋さんの発表では、市の中学生海外派遣事業に参加した際、異文化とのふれあいや外国人との出逢いを通じ、言葉の壁を乗り越えて交流したことについて語りました。

なお、先に行われた2日(金)の南那須地区大会では、本市と那珂川町の4つの中学校から、各校の代表の4人が参加し、大勢の観衆の前で堂々と発表をしました。



①



②



③

①交通事故のデモンストレーション ②警察署長から1日警察署長に任命されるAKB48 Team 8の本田仁美さん ③オリジナル反射材づくり体験に夢中の子どもたち。

那須烏山市まちづくり研究会 現代版・烏山線鉄道唱歌の制作に挑戦

那須烏山市まちづくり研究会(福島二朗委員長)による「みんなで作ろう!現代版・烏山線鉄道唱歌(烏山篇)」のワークショップが、9月12日(月)、20日(火)の2日間にわたり市役所烏山庁舎で開かれ、地域住民や、烏山高校の生徒などが各回30人参加しました。

これは、昭和5年頃の烏山線沿線の歴史や文化、名所、風景などの観光地巡りの案内書「烏山線鉄道唱歌」を入手したことがきっかけで始まったもの。現代の沿線の魅力情報を盛り込んだ唱歌を作ること、市を盛り上げようという企画です。

ワークショップでは、同研究会が昨年度に制作した「JR烏山線フットパス地域資源回遊マップ」を参考にしつつ、自然や歴史、建造物などの地域資源から本市に置かれる5駅ごとに資源を抽出したほか、説明を兼ねた文言作りに取り組みました。

福島委員長は、「ワークショップで出た意見から、研究会に所属する学生たちで歌詞を作り、今年度中には発表したい。そして、少しでも那須烏山市に行ってみたいと思ってもらえるような歌に仕上げたい」と話していました。



唱歌に取り入れる地域資源を話し合う参加者たち。

長寿と健康を祝う 65の会場で敬老会を開催

西川会(西川扇士浪代表)による「西川会夏祭り」が9月3日(土)、山あげ烏章館周辺を会場に開かれ、地域住民約350人が訪れました。

この祭りは、古き良き夏の風物詩を残そうと毎年開かれているもので、今年で7回目となりました。

当日は、同会による日本舞踊のほか、烏山常磐津教室による

三味線の演奏や歌など9つの演目が披露されました。舞台いっぱいには力強く踊る姿に観客からは、盛大な拍手が送られました。

続いて、山あげ会館前駐車場に提灯や櫓を設置した特設会場では、盆踊り大会が行われました。櫓を中心に、同会のメンバーや参加者などが大きな輪となり、「日光和楽踊り」や「東京音頭」の曲に合わせて踊りました。

西川会が練習の成果を披露。



西川会夏祭り 350人でにぎわう



ダンス部によるステージ発表。

烏山高校で烏翔祭 今年のテーマは「えん」

烏山高校では、9月2日(金)、3日(土)、「第7回烏翔祭」が開かれました。

今年のテーマは、「えん」。このテーマには、「学校祭という「宴」を「縁」があつた仲間たちと「円」を満なものにしたい」という生徒たちの思いが込められています。初日には、校内発表としてス

テージ上で郷土芸能部やダンス部などによる発表が行われました。また、翌日の一般公開では、初日同様、ステージ発表が行われたほか、美術部や書道部、華道部の作品展示、華道部の茶会、各クラスの模擬店などが並び、にぎわいをみせました。

▶孫と一緒に過ごす敬老の日。
▼カメラに興味深々。



まちのわだい

◇「広報なすからすやま」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計グループ ☎0287-83-1112

高野3兄弟

剣道大会でそろって優勝

8月6日(土)に烏山中学校体育館で開かれた「第37回南那須地区少年剣道大会」で、烏山剣道教室に通う興野の高野未来さん(烏山中1年)、裕翔さん(七合小4年)、大翔さん(七合小2年)の3兄弟が個人戦でそろって優勝しました。

大会関係者によると、兄弟そろっての優勝は前代未聞。未来さんは、「大会の日、弟たちの優勝が先に決まり、私も頑張ろうと思った。次の大会でも3人で優勝を狙いたい」と笑顔で話していました。

「次も頑張りたい」と話す3兄弟。





曲畑の
佐藤チヨさん

祝・満100歳

曲畑の佐藤チヨさんが、9月23日(金)に満100歳を迎えました。佐藤さんは、少し耳が遠いものの、とても元気。週2回通っているデイサービスでは、友達と会うのを毎回楽しみにしているそうです。また、手先が器用ということもあり、ひ孫さんにおりがみで鶴の折り方を教えたり、小学校に持っていく雑巾を縫ったりもするといいます。

佐藤さんに目標を伺うと、「市内最高齢です」とにこやかに答えてくれました。



小幡さん(左)と川島さん(右)。

七合小5年の川島悠葉さん・小幡凜さん 子どもの料理コンクールで2次審査へ

七合小5年の川島悠葉さん(中山)と小幡凜さん(谷浅見)が「子どもの料理コンクール」(県食生活改善推進協議会・県主催)で、南那須地区で行われた1次審査を通過し、2次審査へ進出しました。

このコンクールは、子どもたちに正しい知識と食べ物を選択する力を習得させ、健全な食生活を実践することができるようにと毎年開かれているものです。

9月24日(土)に、宇都宮短期大学附属高等学校で開かれた2次審査では、1時間以内で料理を実際に作り、審査員が審査をしました。2人は緊張しながらも自分たちで考えた栄養満点の朝食メニューを一生懸命に作りました。

残念ながら上位入賞は逃しましたが、「楽しかった」と声をそろえて話していました。



中央南(9月10日)。



滝(9月18日)。

9月19日(祝)の「敬老の日」を中心に、市内の102の自治会や8つの老人施設など65の会場で敬老会が開かれました。今回、招待されたのは、75歳以上

上の4978人(男1941人、女3037人)。各会場では、食事をしたり、唄や踊りの余興を見たりと、楽しむ姿が見られました。

また、総務省が発表した人口推計によると、日本の65歳以上の高齢者人口は、9月15日時点で3461万人となり、総人口比は27.3%となることになりました。総人口に占める割合が4分の1を超えたのは3年連続となり、前年からさらに人口・割合ともに増加し、過去最高となりました。

本市では、住民基本台帳における65歳以上の人口が9月1日時点で、9101人(男4047人、女5054人)となり、昨年より169人増えました。

小川那珂クラブの駒場晴彦選手 学童野球で関東大会出場

那珂川町の学童野球チーム「小川那珂クラブ」に所属する七合小6年の駒場晴彦選手(大樋)が、7月30日(土)、31日(日)に東京都で行われた「東京新聞カップ」第39回関東学童軟式野球大会に出場しました。



駒場選手。

結果は、1回戦の茨城県代表に6対3で惜しくも敗れましたが、次の大会に向けて目標ができたようです。

駒場選手は、「初めて関東大会に出場し、良い経験をさせてもらった。この経験をバネに次の大会では、一勝でも多く勝ちたい」と話していました。

また、駒場選手は、6年後に開かれる栃木国体に向けて、第77回国民体育大会対策本部から、「チームとちぎジュニア選手」に認定を受けました。

おめでとう★

赤ちゃん名 (保護者)住所

大谷 豊(典善・麻紀)三
塩野 桂(聡・絵理)三
滝田 真(聡・由美)興
松本 璃(龍・智香)志
吉川 岳(孝一・明日香)上
瀧澤 蓮(正好・綾子)八ヶ代
山口 瑠(雄也・愛奈)城東
中條 瑛(英伸・奈子)小白井
鈴木 陽(亮司・轟恵)田野倉
鈴木 瑛(斗・大輔・裕果)曲田
高倉 文(和矢・寛子)南1丁目

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果★

●第11回市民射撃大会(7月31日(日)那須国際射撃場)

【トランプ】▽優勝…和久勝行(下川井)

▽準優勝…越雲文男(旭2丁目)▽第3位…阿久津進(南2丁目)

【スキー】▽優勝…荒井健(城東)▽準優勝…小原澤文雄(天桶)▽第3位…佐藤亨一(下境)

●第8回那須烏山市壮年ソフトボール交流大会(8月1日(月)～8日(月)緑地運動公園烏山運動公園)

▽優勝…荒川南▽準優勝…こぶし台▽第3位…八ヶ代、下境小原沢

●第32回青少年空手道結城大会(8月21日(日)、結城市かなくば総合体育館)



投票期間 10月24日まで

■現在の順位(10月3日午後3時現在)

総合288位 6427ポイント



【中学1～3年生個人形 女子】▽優勝…田崎裕乃(南那須空手道スポーツ少年団)

●第8回自治会対抗親善野球大会(8月21日(日)～28日(日)緑地運動公園、大桶運動公園烏山野球場)

▽優勝…日野町▽準優勝…城東・泉町・滝田▽第3位…あたご、こぶし台

●第11回市民ナイター野球大会(7月23日(日)～9月3日(日)緑地運動公園)

▽優勝…鳥山レッドソックス▽準優勝…F.Tクラブ▽第3位…南大和久オールスターズ

【寄附】
ありがとうございます★

■ふるさと応援寄附金

・菅原征司様(北海道札幌市から1万円が本市に寄附されました)
・匿名希望者様12人から13万5千円が本市に寄附されました。

■那須烏山市奨学基金

・匿名希望者様から15万円が寄附されました。

編集後記



○すっかり秋ですね。と、書きたいところなのですが、今年が雨が多くてジメジメしてて…まるで梅雨の時期みたいな秋！雨が多くて、稲刈りもまだ終わらないってお家もあるみたいですよ。天候に左右されるからタイミングが難しいですね。

○タイミングといえば、自分が休みのたびに台風なんですよ。よく、「晴れ女」とか「雨女」とか言いますが、私は「台風女」なんじゃないかって。そうだったら、皆さんごめんなさい(笑)

○でも、タイミングが良いこともあるんです！駐車場が車でいっぱいでも、ちようど空いたりしてすぐ車を止めることができるんです！…なんの自慢にもなりません(笑)

○さて、最後に！今回、「子育て」をテーマにした特集を組んでみました。私自身、子育て未経験者ということもあり、こんな手当・相談会があるんだ！といった新たな発見や子育て中の保護者の皆さんと実際に取材先で生の声を聞いて「こういうことが大変なんだ」と学ぶことが多くありました。

○子育て中のただでなく、みなさんに少しでも那須烏山市の取り組みを知ってもらえたらな～と思います！



Information



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます★
http://www.lib-nasukarasuyama.jp/

★一般図書★

『脳にきく色身体(からだ)にきく色』 入倉 隆
『日本はこの先どうなるのか』高橋 洋一
『子どもに伝える行事の由来と行事食』 すとう あさえ
『子どものうつ病』 長尾 圭造
『レモン酢で体すっきり!ずっと健康!』 落合 貴子
『川島隆太教授の脳トレ川柳』川島 隆太
『何様』 朝井 リョウ
『みかづき』 森 絵都

★児童図書★

『からだの元気大作戦!』野井 真吾
『時間の女神のティータイム』 あんびる やすこ
『ドアのノブさん』 大久保 雨咲
『天馬のゆめ』 ばん ひろこ

『トントンがゆく』 きむら よしお
『おつきみ』 あまん きみこ
『絵本あなのあいたおけ』プレム ラワット
『プーさんとであった日』

リンジー マティック

★DVD★

『あん』 河瀬 直美/監督
『寄生獣』 山崎 貴/監督
『ビリギャル』 土井 裕泰/監督
『レインツリーの国』 三宅 喜重/監督
『メモリーズ 追憶の剣』 バク・フンシク/監督
『ブリッジ・オブ・スパイ』 スティーブン・スピルバーグ/監督
『仮面ライダーチェイサー』 石田 秀範/監督
『かいけつゾロリ うちゅうの勇者たち』 岩崎 知子/監督

2016.9.1現在
()対前月比

人口 26,642(-23)

男 13,185 女 13,457

出生 18 死亡 33

転入 37 転出 45

世帯数 9,461

市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

文芸コーナー★

俳句

齋藤 穂 選

サイレンの長さ忘れじ終戦日

鈴木 奎子(金 井)

逆上り出来て二学期始め

荒井 浜子(中 央)

富岡製糸工場とどろ日雷

高徳 美井(大 金)

道端に刈りのこされし彼岸花

須田 孝子(城 東)

川柳

篠崎 酔月 選

稲妻のように新幹線走り

久郷 牛歩(高 瀬)

遠雷へ洗濯物をこみ始め

南 美保子(福 岡)

夫婦して義理を果たしてきて疲れ

羽石 妙子(向 田)

甘い汁吸った分だけ高い負荷

船山 栄一(熊 田)

短歌

福澤 悦子 選

会津駒に亡夫は在すや山頂の池塘に花咲くあ

の楽園に 吉澤 紅月(南)

小枝に光る水の玉の先を糸トンボ飛びゆけば

幼き日々浮かび来ぬ 川手 トヨ(金 井)

猛暑日も瀬音背に受け茜雲ながめる肩に涼風

わたる 鈴木 豊(谷浅見)

富士山の山より高しとメダル抱く青年の顔誇

りに輝く 角田 かほる(南大和久)

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報統計グループ
(〒321-0692 那須烏山市中央1丁目
1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

有料広告を掲載しませんか?

市では、新たな財源の確保のために、市の資産を広告媒体として活用し、広報紙などへの有料広告の掲載を実施します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

■総合政策課 ☎0287-83-1112

広告媒体及び広告掲載料

広告種類	位 置	規 格	掲載料	発行日(部数)
広報 なすからすやま	表紙・最終頁を除く下面	・白黒刷 縦4.7cm×横8.4cm	5,000円 (1回)	・毎月1回(毎月10日発行) ・行政区長配布
	最終頁の下面	・カラー刷 縦4.7cm×横8.4cm	10,000円 (1回)	
広報お知らせ版	表紙・最終頁の下面	・白黒刷 縦4.5cm×横10.0cm	5,000円 (1回)	・毎月2回(毎月1・15日発行) ・新聞折込
市ホームページ バナー広告	トップページ 画面で市長が 指定する場所	縦50ピクセル×横150ピクセル 容量: 4KB以内 画像形式: GIF・JPEG	5,000円 (1回)	実績 26年度接続件数 346,508件 ページ閲覧件数 1,298,497件

シリーズ

鳥山高校ってこんなところ！

部活動を知ろう編⑦

演劇部

広報「なすからすやま」では、鳥山高校の部活動で頑張る生徒を紹介します！



2年(高根沢町)
新果南 部長

県北地区高校演劇研究大会の目標は、上位3校に残り、県大会に出場することです。部員が少ない時期もあり、大会に出場するのは3年ぶりですが、力を合わせて精一杯演じたいと思います。

9月に行われた鳥翔祭では、鳥山高校バージョンにアレンジした「不思議の国のアリス」や「わらしべ長者」の劇を披露し、来場者を楽しませました。現在は、10月15日(土)・16日(日)に行われる第7回県北地区高校演劇研究大会に向けて朗読劇の稽古に励んでいます。

個性豊かで元気いっぱい11人で活動する演劇部。平日を中心に体育館で毎日約2時間の稽古を積んでいます。稽古は、ストレッチから始まり筋トレや発声練習、台本読み、最後はエチュードと言いい、台本なしに即興で演じ、話を展開していく稽古も行っています。

宮原八幡宮観世流太々神楽 敬老会で伝統の舞を披露

9月18日(日)、落石釣堀で「宮原八幡宮観世流太々神楽」が披露されました。市指定無形民俗文化財にも指定されているこの太々神楽は、宮原八幡宮祠官齊藤松寿氏が、伊勢神宮権禰宜を数年勤め、明治17年(1884)に退官した際、神楽の面20の他口伝、用具等を携えて帰郷し、齊藤主膳を師匠として伝承したのが始まりとされています。

後継者難のため、一時中断されましたが、昭和58年(1983)に保存会を結成。近年では、毎年、宮原の敬老会で舞を披露しています。舞は全部で39場あり、すべて舞うと2日間かかると言われています。そのため、奉納では代表的な8場が演じられます。今回の敬老会では、「農業舞」や「八岐大蛇舞」を披露。敬老会の参加者は、「毎年、伝統的な舞を見ることができて幸せ」と、舞を楽しむ様子が見られました。



上…迫力満点の八岐大蛇舞を披露／下…敬老会で笑いを誘う太々神楽の出演者たち。